

各 位

2015年5月29日
株式会社リットーミュージック

《Amazon.co.jp【本／音楽一般&ポスター】第1位》
野村義男 50歳記念出版、300本を超える膨大なギター・コレクション集！



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、野村義男の50歳記念出版となる『野村義男の“思わず検索したくなる”ギター・コレクション YOSHIO NOMURA GUITAR COLLECTION』（6月25日発売）が、Amazon.co.jpの【本／音楽一般】【本／ポスター】部門でランキング第一位を記録しました（5月27日19時時点）。

特設サイト <http://www.rittor-music.co.jp/nomura/>

《アーティストコメント》

美術品としても価値の高いヴィンテージ・ギターからビザール・ギターと呼ばれる希少でキッチュなギター、果ては食玩のギター・シリーズまで、弦さえ張ってあれば“愛さずにはいられない”。これほどギターを愛する男を私は知らない——世良公則

野村義男の膨大なギター・コレクションを一冊にまとめた写真集。総数300本以上をA to Z方式で、ブランドごとにファイルします。大のギター好きとして知られる彼のコレクションは世界中のギターをカタログ化したと言えるほどバラエティに富み、とびきりポップ。ギブソン、フェンダー、グレッチなどコレクター垂涎のビンテージはもちろんのこと、ダンエレクトロ、バーンズなどのビザール、

伝説のビルダーによるハンドメイドもの、国籍も年代も不明なアヤシイもの、そして自ら改造を施した実戦向きの逸品などなどあらゆるギターを詰め込んだ宝石箱です。そのフタを開けば、仰天すること間違いなし！ えーっ！ こんなのがあったの？ と思わず検索したくなる魅惑のギター・コレクションをお楽しみください。また、全コレクションの集合写真の撮影のため、セッティングだけで丸1日かかった圧巻の特大大ポスターも付録します。

現在、本書を Amazon.co.jp でご購入いただいた方の中から抽選で、ヨッちゃんの直筆サイン入り特大ポスターを50名様にプレゼントするキャンペーンを実施中です（応募締め切りは7月10日）。

■Amazon.co.jp 限定キャンペーン

《ヨッちゃん直筆サイン入り特大ポスター》を抽選でプレゼント！

本書を Amazon.co.jp で購入した領収書現物（*）を封筒に入れ、1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名 4. 電話番号 をご記入の上、下記の宛先に応募締め切りまでに郵送ください。抽選で50名様に、ヨッちゃん直筆サイン入り特大ポスターをプレゼントいたします。ポスター自体は本書付録と同じものですが、折り目なしで筒に入れて発送しますので、部屋に飾るならぜひ手に入れたい一品です！

[応募締め切り]

2015年7月10日（金）消印有効

[応募先]

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング
株式会社リットーミュージック「ヨッちゃんポスタープレゼント Amazon 係」宛

*領収書について

- ・商品に納品書兼領収書（または納品書）が同梱されている場合は、納品書兼領収書（または納品書）を領収書としてお送りください。
- ・代金引換でお支払いの場合は、納品書をお送りください。
- ・同梱されていない場合や、紛失の際は、アカウントサービスの注文履歴から領収書/購入明細書をダウンロードしてお送りください。
- ・領収書のコピーは無効です。

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング □設立: 1978年4月10日 □資本金: 1億円 □決算期: 3月31日 □従業員数: 93名(2014年3月31日現在) □代表取締役: 古森優 □事業内容: 音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

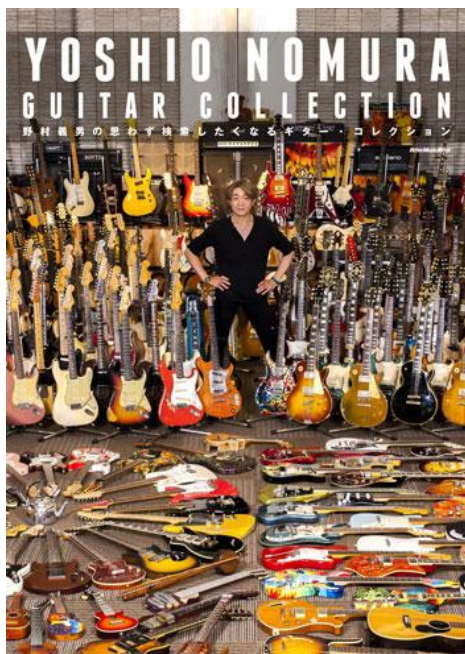
株式会社インプレスホールディングス(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 関本彰大、証券コード: 東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 営業統轄部出版営業部 宣伝広報 市原
Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp

《書籍》



野村義男の“思わず検索したくなる”ギター・コレクション
YOSHIO NOMURA GUITAR COLLECTION

定価：(本体 2,200 円+税)

発売：2015 年 6 月 25 日

仕様：B5 判／全ギターの前にヨッちゃんが立つ特大ポスター付き

発行：リットーミュージック

特設サイト <http://www.rittor-music.co.jp/nomura/>

CONTENTS

□ギター・コレクション掲載ブランド

A ARIA PRO II、AMPEG、ALEX

B BURNY、BLUESOUTH、B. C. RICH、BURNS UK

C CALACE、COLE CLARK、CREWS、CASIO、CORAL、CALLAHAM、CURRENT

D DANELECTRO、DEAN

E EPIPHONE、ESP、EASTWOOD

F FENDER、FERNANDES、FIRSTACT

G GIBSON、GRECO、GRETSCHE、G. BIANCHI、GOYA、GODIN、GUITARS. R. US、GOOD-MAN、GREG BENNETT

H HOFNER

I IBANEZ、IKEBE

J JERSEY GIRL HOMEMADE GUITARS、JERRY JONES、JAMES TRUSSART、JAY TURSER、JUNO、J. LEE

K KRAMER、KAWAI、KALAMAZOO、K. YAIRI

L LA ESPERANZA

M MOON、MORRIS、MOSRITE、MIZUNO、MINARIK、MICHIMAE、MUSHROOM、MARTIN、MUSICVOX

N NASH GUITARS、NATIONAL、NARDAN

O OVATION

P PAUL REED SMITH

R RKS、ROBIN、R&BELL

S S. D. CURLEE、SUMIO MADRID、SADOWSKY、SMASH、SAMICK、STEVENS、SPARROW、SILVERTONE、SHO-BUD、SQUIRE

T TOM HOMES、TOKAI、TAMARIYA、TEISCO、TAKARA

V VAN ZANDT、VELENO

W WASHBURN

Y YAMAHA

Z ZEMAITIS、ZEPHYR

□GRAPH

・フェンダー・ミュージック・ランダー・コレクション

ギブソン・メロディメーカー・コレクション

フェルナンデス YN-85 コレクション

・野村義男ヒストリー

・ディスコグラフィ

・波多野光男×野村義男対談

・アンプ・コレクション

・使用ピック・ギャラリー

□掲載ギター（抜粋）

1978年 アリア・プロ II ステージキャスター

1981年 B. C. リッチ・モッキンバード

1975年 バーンズ UK フライト

1964年 エピフォン・コロネット・ドワイト

1964年 フェンダー・ストラトキャスター

1965年 フェンダー・ストラトキャスター

1966年 フェンダー・エスクワイアー

1969年 フェンダー・ローズウッド・テレキャスター

1992年 フェルナンデス YN-85

1969年 フェンダー・ミュージックランダー

1959年 ギブソン・レス・ポール

1958年 ギブソン・レス・ポール

1961年 ギブソン・レス・ポール・スタンダード

1964年 ギブソン・ファイアーバード I

1967年 ギブソン・メロディーメーカー

1980年 カワイ・ムーンサルト

1980年 クレイマー・ペイサー

1998年 ポール・リード・スミス CE-22

1974年 トム・ホームズ・カスタムメイド

1975年 ヴェレノ・カスタムメイド

1982年 ゼマイティス

Musiclander

フェンダー唯一の異端ミュージックランドランダーは、スーパーなどの初期型で販売されたスタンダード・モデルから、カポロに改良されたものまで試行錯誤を繰り返して、ミュージックランドランダーにもスワングアーローという独自の調音で仕上げられている。特殊なボディは、20世紀初期のウエバーズとして、当時の流行で定着したものを模倣して作り出した。その中でも、ここでは、やはり流行音楽となったジャズ・ブーム・ブームを表現するために作り替えて、ミュージックランドランダーのボディを組み立てたという趣意が感じられる。ボディは1960年代半ば〜後半とまらまらだが、実際に完成されたのは1960年代後半の頃である。ネック・プレートは、その当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。ボディは、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。ボディは、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。



① 対応していた黒色のミュージックランドランダー。黒色にきれいな状態を保っている。

① Fender Musiclander/Swinger/Arrow Lake Pacific Blue 1969 (Z64785)

② Fender Musiclander/Swinger/Arrow Sherwood Green Metallic 1969 (Z69477)

③ Fender Musiclander/Swinger/Arrow Foam Green 1969 (Z703081)

④ Fender Musiclander/Swinger/Arrow Candy Apple Red 1969 (Z69600)



ザ・ツェッペリンのライブでフィエスタレッドのストラトを弾くザック・ワイルド。色の鮮やかさはフィエスタレッドならでは。



正装部・野村モーターBANDのライブではフィエスタレッドが活躍していた。

Fender Stratocaster Fiesta Red 1965 (L90790)

「僕にとって愛した楽器のギター。誰にも譲りたくないし、誰にも壊れてほしくない」と語る音楽家の1人、フィエスタレッドの1965年製ストラトキャスター。このギターの歴史は、1960年代後半に、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。ボディは、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。

Fender Stratocaster Sumburst 1964 (L54558)



ザ・ツェッペリンのライブで「Revolution No. 1」のライブでは、このギターが活躍していた。



野村が初めて所有したビンテージ・ストラトで、ザ・ツェッペリンが活動していた1960年代後半、今はロンドンで暮らす野村が購入した。フィエスタレッドの1965年製ストラトキャスター。このギターの歴史は、1960年代後半に、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。ボディは、当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。



ブラック・トールボックスのヘッドケース。ザ・ツェッペリンのライブでこのギターが活躍していた。

Fender Stratocaster Olympic White 1964 (L60894)



一部は多岐にわたるジャンルで活躍し、現在は主にジャズ・ブーム・ブームを表現するために作り替えて、ミュージックランドランダーのボディを組み立てたという趣意が感じられる。ボディは1960年代半ば〜後半とまらまらだが、実際に完成されたのは1960年代後半の頃である。ネック・プレートは、その当時の流行音楽から、1960年代後半に流行する、フィニッシュの塗料も使われている。

M

Michigan Guitars Inferno Studio Extreme 2004

ミチガンは2002年に設立されたメーカーで、音楽界とギターを結ぶクリエイティブ・イメージの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。その中でも、インフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズは、その中でも最も革新的なデザインとサウンドを追求している。2004年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2004年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars Goddess Special Edition 2004 (000042)

「とにかく数少ない美しいデザインが魅力で、しかも音が良い」と絶賛するミチガンの2本目は、「ゴッドレス・スペシャル・エディション」である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2004年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars Love 2003 (115)

ミチガンのイラスター・アート・シリーズであり、ミチガン・シリーズの第一人者である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2003年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars Eclipse 2005 (120)

同じく数少ない美しいデザインが魅力で、しかも音が良い」と絶賛するミチガンの2本目は、「ゴッドレス・スペシャル・エディション」である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2005年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars B-1 2001 (113)

「素晴らしいデザインと音が良い」と絶賛するミチガンの2本目は、「ゴッドレス・スペシャル・エディション」である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2001年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars Love-Lin 2003 (115)

「素晴らしいデザインと音が良い」と絶賛するミチガンの2本目は、「ゴッドレス・スペシャル・エディション」である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2003年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

Michigan Guitars

「素晴らしいデザインと音が良い」と絶賛するミチガンの2本目は、「ゴッドレス・スペシャル・エディション」である。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。2003年にインフェルノ・スタジオ・エクスティーム・シリーズの最初のモデルとして登場した。このギターは、そのデザインとサウンドの両方からインスピレーションを得て、独自のデザインとサウンドを追求している。

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング □設立: 1978年4月10日 □資本金: 1億円 □決算期: 3月31日 □従業員数: 93名 (2014年3月31日現在) □代表取締役: 古森優 □事業内容: 音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 関本彰大、証券コード: 東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 営業統轄部出版営業部 宣伝広報 市原
Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp